



広報

いきりいし

令和5年3月22日

第38号

発行 切石区自治会
編集 広報委員会
印刷 ヨシザワ印刷(株)

令和4年9月30日現在 切石区の人口 2,271人 (男性 1,098人 女性 1,173人) 組合加入 645戸 (世帯数 945戸)



天伯八幡神社元旦祭に向かう四役の皆さん



天伯八幡神社を照らす光まばゆい初日の出

輝かしい一年の幕閉け

年度末を迎えて

区長 前澤 清隆

令和4年度の期末を迎えて一年間の締めをする時期です。各事業部では事業部長を先頭にして締めくくりに大わらわです。また、各班では新しい役員を選出と引継ぎがあり大変な作業であります。

一年を振り返りますと今年もコロナウイルス感染症の影響を受けました。ほとんどの事業が開催できなかつたという状況でありましたが、一部の事業については何とか開催できたと思えます。そうした中で春の獅子舞は開催することができました。二年間開催できなかったことを感じさせない勢いでありました。

夏休みに入って子ども夏まつりが開催できました。PTAの役員を始め、壮年団の皆様、区の役員により開催できたものと思っております。次年度の方向性が出ていないことが残念であります。新しい形での開催ができますことを期待して待っています。

9月には防災訓練を開

催しました。日赤奉仕団の参加を頂き「自主防災活動の勘所とコロナ禍における避難所開設運営」と題した内容のDVDを視聴することで防災訓練としました。

更に9月には敬老の祝賀行事を行い「敬意を表して」永きに亘り切石区の自治会活動に一方ならぬご尽力を頂戴した先輩諸氏に対して感謝の意を込めた記念品をお渡ししました。団塊の世代が後期高齢者の仲間入りする中で決定された内容が「祝賀会中止」という判断でありました。

クラブ活動も粛々と催して頂き、寂しい限りではありますがが区民の皆様が参加できる日を楽しみにしています。

新年度に向け新役員の皆様と一緒に、新たに計画する事業計画に基づき区民の皆様との絶大な協力を頂戴して中断した事業を開催できるように進めていくことが私達役員の務めです。区民の為に頑張ります。

令和4年度活動報告

一年間有難うございました



副市長 村澤英彦

一年間副区長として皆さんにお世話になりました。以前にも自治会役員を経験しましたが、久々に担当してみると浦島太郎状態で、自治会活動の内容もさることながら、通信手段などのデジタル化が進み、時代が進んでいることを実感しました。今後も自治会役員の皆さんと共に前向きに取り組んでいきたいと思っております。今年もコロナ禍での一年間でしたが、皆さん工夫しながらなんとか事業を進めてきた一年だったと思います。



会計 藤井 昭

会計一年過ぎました

区民の皆様のお金をお預かりして一年が過ぎ、出納事務が滞りなく過ご

せたことにつきまして、皆様のご支援ご協力誠に有難うございました。今年度は感染症が未だ収束せず、予定の事業活動が縮小、中止も有りましたが、そのような中でも創意工夫され代替行事も行われました。今後でもできることから始め、皆様の大切なお金を有意義に活用できますよう努めて参りたいと思っております。

自治会業務を円滑に



総務 嶋村 浩

総務として役員の方々がスムーズに自治会活動を行えるよう環境整備に努めた一年でした。LINEやメールへの移行、会議時に過去の回覧・役員会資料・区内の地図等が入ったパソコンをプロジェクトに繋ぎ、議論に合わせて必要な資料を映し出し議論を深める等、時代に合わせた自治会運営を行えるよう、日々小さな変革を行っています。

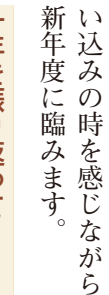
コロナ禍最後の年に



公民館 文化部長 澤柳厚司

今年こそはと意気込んだ3年目が終わりを迎えます。行事の中止が続く中、勘考を尽くし開催されたこども夏まつり。誰もが参加できるようにと企画した、秋のウォーク&スケッチやポッチャ大会など、少ない中にも切石区民の笑顔と歓声がありました。

一年を振り返って



生活安全 部長 中島 進

交通安全部員で取組んで頂いている信号機脇での歩行者誘導・車の安全運転を啓発する人並みルート作戦等を計画どおり実施できました。防火防犯部員による非常時に使用する発電機の点検・夏と冬に行う防犯パトロールも計画どおり実施できました。

その他の取組みとして

交通安全施設（カーブミラー・横断歩道・交通標識の新設）設置要望に基

づく行政への申請手続き。防犯灯の球切れ報告に基づく行政への交換要請を行いました。

令和4年度を振り返って



子どもを 育む部長 小澤澄子

3月4月と14日間獅子舞練習したけど、獅子舞は中止。出れないと解つてからでも毎晩がんばつた子ども達を、誉めてあげてください。切石子ども夏まつりでも準備を完了した段階で、またもや振り回されました。さらに、どんど焼きは、有志の方がおんべを作りお炊き上げしました。2年連続できた送る会は中止。来年度はコロナ激減行事復活を、心から願っています。

感謝の一年



健康福祉 部長 岡庭保人

人生百年時代と言われる昨今、今や「古稀」は稀なことではありません。今年度、健康福祉部では「敬老祝賀」の実施方法について検討を重ねました。結果として祝賀会

は取り止め80歳以上の方に記念品を贈呈させていただきました。見守り活動を含め部員の皆さんの熱心さ、民生児童委員お三方のサポートに支えられた一年でした。心より感謝申し上げます。

一年間の活動を振り返り



環境衛生 部長 代田 稔

春秋のごみゼロ運動、河川美化活動等多くの区民の皆様にご参加いただきました。各班の部員の方には早朝よりリサイクルステーションの開設、ゴミ集積所責任者の方には管理していただき日頃より環境衛生部の事業にご理解ご協力をたまわりありがとうございます。捨ててしまえばゴミ。分別しだいで貴重な資源と変わりゴミの軽減に繋がると思っています。ご協力をお願いします。

コロナ禍に影響しない作業



建設山林 部長 下平克己

建設山林部の作業は全てが外の作業なのでコロ

ナ禍に影響無く事業計画通り作業ができました。5月区有林立木調査、6月市道補修作業、7月妙琴公園下草刈り、10月同じく公園内樹木間引き作業、11月区有林笹刈り作業と塩カル希望班への配布などが主な作業です。区役員の皆さん、建設山林部の皆様のご協力できましました。ありがとうございます。

自主防災会を振り返って



自主防災会 副会長 村澤英彦


今年度の自主防災会活動を振り返りますと、緊急連絡先リスト等は整いました。飯田市及び県地区の防災訓練はコロナ禍のため中止となりました。しかしながら切石地区においては、災害はいつ起こるかかわらないとの思いから、9月の防災訓練として、切石区自主防災会の役員のみが参加して研修会を開催しました。研修会では飯田市の自主防災のビデオを参考にしましたが、自分達の地域に密着し、寄り添った訓練の必要性を強く感じました。



12月10日、昨年に引き続き切石児童クラブのクリスマス会が行われました。

今年、飯田市出身で人形劇作家の後藤渉さんによる『わたちゃんのおぼの劇場』を子どもたちと一緒に楽しみました。本物そっくりの青虫の動きや迫力のある獅子舞に、みんな夢中になり、最後にご披露頂いた南京玉すだれは、子どももですが親の私も本物を見る



前号の表紙より  **私は誰でしょう**
それは私です
「キーツ」
小澤澄子



小学校の先生方「いいなあ!」。「県の子どもを語る会」での地域と子ども達の良い関係が表れているとの発表。6年生の授業の「あなたは地域の宝物」という項で、回し見。「〇ちゃんだ!」

白黒写真で、今では絶対あり得ないことなんでしょう? 『横並びで歩いてまーす』

あの頃車が通らなんだし、先生が生徒と一緒に通えたなんて。

この右端の小ちゃい女の子が私です。「キーツ」

のは初めてで、一緒に楽しませていただきました。その後、ビンゴゲームやフルーツバスケットで盛り上がり、お弁当とケーキを持ち帰って各家庭でおいしく頂きました。

今年の3月末で長年続いた切石児童クラブが閉所となります。

寂しい気持ちもありますが、今年までお世話になった先生方や見守っていただいた地域のみなさんに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



うど洞笹刈り作業
建設山林部長 下平克己
11月13日8時半から区役員と建設山林部が集まり、うど洞の笹刈りを行

いました。うど洞へ行く前に三五郎樹木の成長具合を参加者全員で確認してからうど洞へ移り、鎌やビーパーを使い自分の背丈以上に伸びた笹を刈り倒しました。今回笹刈りを行った目的としては樹木の成長に影響を与えるのを防止する為と、来期樹木成長調査を予定している為、実施しました。



ボッチャ大会に参加して
藤井 昭
1月22日にワンバウンドふらばーるバレーの代替え行事として、ボッチャ大会が切石会館大ホールにおいて行われました。



ペタンクに似た室内でも可能な競技で、初めて行いましたが、老若男女一



切石獅子舞100周年
副区長 村澤英彦
今年の4月に切石獅子舞は誕生からちょうど100年を迎えます。大正12年に創成され、多くの皆さんに支えられ100周年というところで、100年の歩みを振り返り「切石獅子舞創成100周年記念誌」を年内発刊の予定です。お世話になった皆さんに記念誌の寄稿をお願いいたしますのでよろしくお願いいたします。

緒にでき、勝敗も最後まで分からず、中々面白く楽しくできました。

多くの方が誰でも参加できる手軽な行事として今後の継続も期待しております。公民館の皆様大変お疲れ様でした。

退任役員

お疲れさまでした

1班長



松 下 宏 治
1班7組

1班の人たち、組長さん及び切石区役員の皆さんには、2年間大変お世話になりました。

1班の人たちには、いろいろ相談のつていただきありがとうございました。

また、1班の人たち、組長さんたちに、いろんな相談を受けた事もありました。そのため、いろいろ勉強になりました。班長の仕事は、大変な仕事だと思えました。ありがとうございました。

4班長



磯 貝 正 明
4班1組

あつという間の2年間でした。最初の頃は、どうなるかと心配でしたが、

何とか任期を終えられそうです。2年間、大変お世話になりました。

7班長



高 坂 光 雄
7班17組

楽しいことや行事がコロナで中止になり、大変でした。班の皆様協力して頂き終えることになりました。ありがとうございました。

9班長



矢 澤 文 彦
9班5組

不安からのスタートで2年間班長を務めさせて頂きました。全てが初めての経験でしたが、地区の皆様と役員の方々に協力して頂きましたことを感謝致します。大変お世話になりました。

リニア中央新幹線工事 進捗状況



リニア切石区対策委員会
室長 村澤英彦

リニアの中央アルプストーンネル松川工区（松川から阿智村延長4867m）では、JR東海を事業者、鉄道運輸機構を発注者、戸田・あおみ・矢作特定建設工事共同企業体（JV）を受注者として工事を進めています。

切石地区での工事進捗状況は、工事用トンネルは完成し、本杭工事を名古屋方面（西向き）に掘



削を進めています。月に約50m程の進捗です。工事用車輛（ダンプ、は、一方向通行（ワンウェイ）での運行を行っています。妙琴公園からの発生土は、下久堅、黒田工区、上郷飯沼地区、駒ヶ根市の工事用材料として運搬しています。



ヤード図



栈橋



ダンプ経路図



切石区自治会日誌

4年11月～5年2月

- 11・2 妙琴公園将来構想策定委員会
- 11・13 秋のごみゼロ運動
- 11・13 区有林管理作業
- 11・14 切石獅子舞100周年記念実行委員会
- 12・19 リニア対策委員会
- 12・25 防犯パトロール実施
- 12・30 天伯八幡神社大祓祭
- 1・1 天伯八幡神社元旦祭
- 1・23 リニア対策委員会
- 2・20 リニア対策委員会
- 2・28 妙琴公園将来構想策定委員会

編集後記

この広報が発行される頃は春暖の候と思われまます。年度末を迎え多事多忙な方が多いと察します。本年度もコロナで始まりウィズコロナの時代に入りました。また、ロシアによるウクライナ侵攻・円安による物価上昇お手上げです。家計にも春よ来い。

（広報委員 中島 進）

